

とりあつかいせまいよう
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に遊んでください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

タミヤモーター

2.4
GHz
屋内
専用
対象年齢
3才以上

警告 (けいこく)
保護者の方へ 必ずお読みください。

● 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)
● 取扱説明書を必ずお読みください。(電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。)

● 二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。
● 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
● ナー(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
● 遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはすしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。● ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。電池はなめたり、口に入れたりしないでください。
● 万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
● 万一、ボタン電池を飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。
● 廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。
● 電池の交換は保護者の方が行ってください。
● 車の車輪や電動ユニットに指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。
● 可動部には指などを入れないでください。
● はさまれてケガをする恐れがあります。
● 屋外で遊ぶときは、安全な場所を選んでください。
● 道路や人ごみでは、危険です。絶対に遊ばないでください。
● 屋外では安全な場所を選んでください。
● 屋外で遊んでいて雷が鳴りだしたら、直ぐに使用を中止してください。落雷の危険があります。
● ぶついたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
● 室内で走行させる場合は、ガラスや家具等の破損に注意してください。
● 壁にぶつかったり、糸くず等を巻き込んだりして止まった場合はすぐにスイッチを切ってください。
● モーターや電池が熱くなり、火傷をする危険があります。
● モーターを無理に止めないでください。
● モーターや電池が熱くなり火傷をする危険があります。

【使用上の注意】 ● セットされているボタン電池はお試し(テスト)用です。音が出なくなったら電池を交換してください。
● 本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、電動ユニットを分解したりしないでください。
また、高温・低温になる所の使用、保管はしないでください。
● 固定材は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
● 電動ユニット、グリップとサウンドユニットはそれぞれ別の電池で動作しています。電池交換時には注意してください。
● 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
● 可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
● 同じ周波数の製品は、2台同時には遊べません。
● 同じ周波数の電波が近くで発信されているときは、車のコントロールが出来ない場合があります。故障ではありませんので、違う場所にてご使用ください。

セット内容

● 車両本体...1個 ● サウンドユニット...1個 (車両本体に付属)

● グリップ...1個 ● 電動ユニット...1個 ● ドライバーユニット...1個

● プラスピット...1個 ● マイナスピット...1個 ● 取扱説明書...1枚 (本書)

※ マイナスピットはドライバーユニットに収納されています。
使用しないピットはドライバーユニット内に収納できます。

電動ドライバーの使い方

1 プラスピットと電動ユニットは「パチン」と音がするまで押し込んで取り付け、電動ドライバーを組み立てます。

2 スイッチをきりかえることでネジをしめたり、ゆるめたり、R/Cモードにすることができます。

組み立てに関する注意
● ネジはしめすぎないでください。しめすぎるとパーツ破損の原因となります。
● 組み立てるときは、パーツやネジに手や指をはさまれないよう注意してください。
● ネジが固く締まっているときは電動ドライバーが空転してしまうことがあります。その際にはドライバーユニット(手動)でネジを緩めてから電動ドライバーを使ってください。

電動ユニットを車両本体に装着

1 車両のシャーシ底面にあるカバーを開けます。

2 電動ユニットを車両本体にセットします。車両側の突起の角度を電動ユニットの穴の角度と同じになるように車両側の突起を回して調整します。

3 カバーを閉じます。

4 スイッチをきりかえることで車両をぜんしんさせたり、こうしんさせたり、R/Cモードにすることができます。

R/C(ラジオコントロール)の使い方

1 電動ユニットのスイッチを「R/C」に合わせます。

2 グリップの側面にあるスイッチを「ON」に合わせます。

3 グリップのトリガーを引くと、下記の動作をします。

	電動ドライバーのとき	車両走行のとき
トリガー上	ネジをしめる	車両のぜんしん
トリガー下	ネジをゆるめる	車両のこうしん

R/C パトロールカー

22 パーツ

ネジ(小)
ネジ(大)

R/C ショベルカー

27 パーツ

ネジ(小)
ネジ(大)

R/C 消防はしご車

33 パーツ

ネジ(小)
ネジ(大)